

平成 24 年度 (H24.1.1-H24.12.31) 研究業績

五福キャンパス

センター長・教授	斎藤 清二	Seiji Saito
准 教 授	西村優紀美	Yukimi Nishimura
講 師	竹澤みどり	Midori Takezawa
看 護 師	角間 純子	Junko Kakuma
看 護 師	山田 真帆	Maho Yamada
看 護 師 (非常勤)	廣上真里子	Mariko Hirokami
カウンセラー (非常勤)	細川 祝	Iwai Hosokawa

斎 藤 清 二

【著書】

- 1) 斎藤清二：医療におけるナラティブとエビデンスー対立から調和へー。遠見書房，2012. p1-181.
- 2) 斎藤清二，西村優紀美，吉永崇史，桶谷文哲，水野薫（共著）：発達障害のある高校生への大学進学ガイドーナラティブ・アプローチによる実践と研究ー，遠見書房，2012. p1-164.

【論文】

- 1) 斎藤清二：コミュニケーションに困難をもつ女子大学生へのナラティブ・ベイスト・サポートーWebを通じた語りを中心にー。学園の臨床研究11：9-30，2012.
- 2) 吉永崇史，斎藤清二，西村優起美：発達障害学生を支援する組織のマネジメント。ー富山大学におけるアクション・リサーチ。CAMPUS HEALTH 49(3):27-32, 2012.
- 2) 斎藤清二：「エビデンスに基づく実践」のハイジャックとその救出。こころの科学，No165/9：2-8，2012.
- 3) 斎藤清二：医療プロフェッショナルリズム教育における物語能力の訓練。心身医学21:1014-1021, 2012.

【その他の出版物・電子教材等】

- 1) 斎藤清二，西村優起美，竹澤みどり，角間純子，山田真帆，吉永崇史，水野薫，桶谷文哲，松谷聡子，米島博美，石村恵理：オフとオンの調和による発達障害学生支援ーWebを併用した単一事例質的研究ー。CAMPUS HEALTH 49(1):302-304, 2012.
- 2) 斎藤清二：大学生へのコミュニケーション支援とナラティブ・アプローチ（平成21-23年度文部科学省科学研究費基盤研究(C)課題番号21530720報告書）。富山印刷，2012. p1-181.
- 3) 斎藤清二：「未来をひらく自己物語Ⅱーナラティブ・トレーニングのすすめ」によせて。北澤晃（著）：未来をひらく未来をひらく自己物語Ⅱーナラティブ・トレーニングのすすめ。せせらぎ出版，2012, pi-iv.

【学会，研究会等における学術講演】

- 1) 斎藤清二：ナラティブ・メディスンと全人医療。東海こころのケア研究会，2012.1.26，名古屋市.
- 2) 斎藤清二：ミクロとマクロを結ぶナラティブー発達障害支援をフィールドにー，多声対話シンポジウムー質的研究の来し方と未来：ナ

- ラティヴを巡って－, 2012.2.18, 京都市.
- 3) 斎藤清二：ナラエビ医学学への招待. 第9回 IBCLCのための母乳育児カンファレンス, 2012.2.26, 名古屋市.
 - 4) 斎藤清二：ナラティブのリバイバルとその後. 第1回「代替医療と語り」研究会, 2012.5.11, 東京都.
 - 5) 斎藤清二：青年期心身症事例の夢にみられる dismembered body imageについて. 日本ユング心理学会設立大会, 2012.6.10, 東京都.
 - 6) 斎藤清二：リハビリテーションという物語－医療におけるナラティブ・アプローチと物語能力－第5回京都在りリハビリテーション研究会, 2012.6.30, 京都市.
 - 7) 斎藤清二：事例に見る各大学のメンタルヘルスの課題－指定討論. 平成24年度全国大学保健管理協会第50回東海・北陸地方部会研究集会, 2012.7.21, 福井市.
 - 8) 斎藤清二：医療におけるナラティブ・アプローチと物語能力. 第3回ヘルスケア・コーチング研究会, 2012.9.9, 富山市.
 - 9) 斎藤清二：医療におけるナラティブとエビデンス. 日本助産師会東海北陸研修会, 2012.9.13, 魚津市.
 - 10) 斎藤清二：医療における対話と物語能力. 日本医療メディエーター協会北陸支部研修会, 2012.9.29, 金沢市.
 - 11) 斎藤清二, 八島不二彦, 今井優子, 宮脇利男, 西川友之, 立浪 勝, 松井祥子, 瀬尾友徳, 竹澤みどり, 酒井 渉, 彦坂伸一, 野原美幸, 二上千恵子, 原澤さゆみ. 富山大学における自殺防止対策システム(2)－自殺関連行動への介入事例の質的分析－. 第50回全国大学保健管理研究集会, 2012.10.18, 神戸市.
 - 2) 斎藤清二：富山大学における自殺予防対策システムの理念と運営. 豊橋技術科学大学 FD・SD, 2012.2.3, 豊橋市.
 - 3) 斎藤清二：学生の自殺防止対策について. 平成24年度第1回富山大学新任教員研修会 2012.6.14, 富山市.
 - 4) 斎藤清二：看護におけるエビデンスとナラティブを巡って. 2012年度全国看護セミナー, 2012.9.8, 大阪市.
 - 5) 斎藤清二：ナラティブ・アプローチによる発達障害大学生支援. 石川県看護教育研修会, 2012.8.24, 金沢市.
 - 6) 斎藤清二：職場のメンタルヘルス最近の話題－うつ病概念の変遷と自殺防止－. 2012年度五福地区安全衛生講習会, 2012.9.18, 富山市.
 - 7) 斎藤清二：発達障害大学生支援システムの構築と実践～富山大学の試みから～. 茨城大学・大学教育シンポジウム2012, 2012.9.24, 水戸市.
 - 8) 斎藤清二：医療現場での信頼関係を育むナラティブ・アプローチ. 第19回医師研修セミナー Essential Medical Skill Seminar, 2012.10.21, 倉敷市.
 - 9) 斎藤清二：医療におけるナラティブ(物語)とエビデンス(根拠). 平成24年度村上高等学校同窓会総会. 2012.10.27, 村上市.
 - 10) 斎藤清二：看護におけるエビデンスとナラティブを巡って. 2012年度全国看護セミナー, 2012.11.10, 松江市.
 - 11) 斎藤清二：ナラティブ・アプローチによる発達障害大学生支援. 平成24年度石川県看護教員養成講習会. 2012.11.29, 河北市.
 - 12) 斎藤清二：職場のメンタルヘルス最近の話題. 2012年度北陸地区人事担当職講習会, 2012.12.13, 富山市.
 - 13) 斎藤清二：対話としての医療コミュニケーション. 「明日の良き医療人を育成する川崎塾」第2回ワークショップ. 2012.12.12, 倉敷市.
- 【その他の講演等】
- 1) 斎藤清二：こころの問題を抱える学生への支援－発達障害と自殺関連行動を中心に－. 福井大学看護学科FDセミナー, 2012.2.2, 福井市.

西 村 優 紀 美

【著書】

- 1) 斎藤清二、西村優紀美、吉永崇史、桶谷文哲、水野薫(2012)発達障害のある高校生への大学進学ガイド・ナラティブ・アプローチによる実践と研究. 遠見書房.
- 2) 西村優紀美(2012)障害学生支援：障害と向き合うー自閉症スペクトラム障害学生への支援 In 谷川裕稔、長尾佳代子、壁谷一広、中園篤典、堤裕之編：学士力を支える学習支援の方法論. ナカニシヤ出版, 216-223.
- 3) 西村優紀美(2012)発達障害の大学生への支援ー学生相談の経験から. 教育と医学, 60-6(708号), 20-27.

【学会、研究会等における学術講演】

- 1) 西村優紀美：発達障害のある学生に対する支援についてー発達障害のある学生とどう向き合うか. 北陸先端科学技術大学院大学メンタルヘルス特別講演. 2012.2.29. 石川.
- 2) 西村優紀美：発達障害のある大学生に対する支援・指導について. 大阪大学基礎工学部FD講習会. 2-12.3.5. 石川.
- 3) 西村優紀美：発達障害のある学生の教育実習についてー発達障害学生支援の立場から. 全国私立大学教職課程研究連絡会議第32回研究大会. 2012.5.20. 福岡.
- 4) 西村優紀美：発達障害を持つ学生への全学的支援2012. 立教大学学生部相談所所員会議主催講演会. 2012.6.21. 東京.
- 5) 西村優紀美：発達障害のアセスメントにおけるロールシャッハ・テストの可能性. 包括システムによる日本ロール・シャッハ学会第18回大会. 2012.6.24. 石川.
- 6) 西村優紀美：発達障害のある学生の理解と修学支援ー理系学部にありがちな困難さと対処法. 岡山理科大学FD研修会. 2012.7.5. 岡山.
- 7) 西村優紀美：発達障害のある学生への大学での支援. 新潟県発達障害親の会「新潟いなほの会」主催講演会. 2012.7.22. 新潟.
- 8) 西村優紀美：発達障害の基礎的な知識. 平成24年度野々市市教職員研修講座特別支援教

育支援員研修会. 2012.7.24. 石川.

- 9) 西村優紀美：障害に対する基礎知識と障害学生に対する教育支援の実践例. 福井工業高等専門学校FD研修会. 福井.
- 10) 西村優紀美：発達障害のある若者に対するよりよい就労支援を目指してー若年就労支援機関調査と高等教育機関調査. 日本発達障害学会第47回研究大会自主シンポジウム指定討論. 2012.8.11. 神奈川.
- 11) 西村優紀美：いじめ・非行等問題行動の理解と対応. 石川県初任者研修講座「生徒理解Ⅳ」. 2012.9.10. 石川.
- 12) 西村優紀美：発達障害大学生への支援ー高校から大学への移行過程をどうささえるかー発達障害のある高校生への大学進学ガイド. 一般社団法人日本LD学会第21回大会大会企画シンポジウム話題提供. 2012.10.7. 宮城.
- 13) 西村優紀美、小貫悟、村田淳：発達障害のある大学生に対する小グループ活動の試み. 一般社団法人日本LD学会第21回大会自主シンポジウム企画・発表. 2012.10.8. 宮城.
- 14) 西村優紀美：発達障害のある生徒への対応. 宮城県特別支援教育総合センター主催発達障害教育研修会. 2012.10.18. 宮城.
- 15) 西村優紀美：発達障害学生への支援ー理解と実際. 第50回全国学生相談研修会分科会「発達障害」講師. 2012.11.18-20. 東京.
- 16) 西村優紀美：多様な学生とのコミュニケーションの取り方について. 名桜大学FD研修会. 2012.11.29. 沖縄.
- 17) 西村優紀美：「困り」「つまづき」支援体制の展開Ⅱ：高校から大学へのシームレス支援ーとぎれない包括的支援の取り組み. 地域科学研究会高等教育情報センターセミナー. 2012.12.1. 東京.
- 18) 西村優紀美：人間関係づくりのワークショップ. 富山県立新川みどり野高校職員研修会. 2012.12.11. 富山.
- 19) 西村優紀美：発達障害のある児童生徒への心理教育的アプローチ. 平成24年度北星学園大学公開講座. 2012.12.15. 北海道.

竹 澤 みどり

【論文】

- 1) 竹澤みどり 2012 在宅要介護高齢者のホーム・ヘルパーへの依存（第2報）：介護満足度および幸福感との関連 学園の臨床研究, 11, 47-51.
- 3) 松井めぐみ・宮前淳子・寺島瞳・宇井美代子・竹澤みどり 2012 デートDVの実態の検討（7）交際期間と加害行為・被害行為との関連 日本心理学会第76回大会, 1PMC06.

【学会発表】

- 1) 竹澤みどり 2012 在宅要介護高齢者における他者依存の増加への適応過程 日本ヒューマン・ケア心理学会第14回大会, 53.
- 2) 竹澤みどり・寺島瞳・宮前淳子・宇井美代子・松井めぐみ 2012 デートDVの実態の検討（6）：行為の理由と関係への影響 日本心理学会第76回大会, 1PMC05.
- 4) 宇井美代子・宮前淳子・寺島瞳・松井めぐみ・竹澤みどり 2012 マンガ雑誌におけるデートDV描写の分析 日本心理学会第76回大会, 2PMB24.

【講演その他】

- 1) 竹澤みどり デートDVを知っていますか？～より良い関係のために 富山大学男女共同参画 デートDV講演会 2012.1.18.

杉谷キャンパス

所 長 (併・前)	舟 田 久	Hisashi Funada
所 長 (併)	北 島 勲	Isao Kitajima
准 教 授	松 井 祥子	Shoko Matsui
臨 床 心 理 士	酒 井 渉	Wataru Sakai
臨床心理士(非常勤)	佐 野 隆子	Takako Sano
看 護 師	高 倉 一恵	Kazue Takakura
看護師(非常勤)	島 木 貴久子	Kikuko Shimaki
看護師(非常勤・前)	島 田 尚佳	Hisaka Shimada
看護師(非常勤)	野 口 寿美	Hitomi Noguchi

【著 書】

- 1) 井上 大, 全 陽, 松井祥子, 早稲田優子, 松井 修: 肺病変. 「IgG4 関連疾患アトラス」. 梅原久範・岡崎和一監修, 69-73, 前田書店, 金沢, 2012.
- 2) 松井祥子: IgG4 関連呼吸器疾患. 「間質性肺炎を究める」. 滝澤 始編集, 280-284, メジカルビュー社, 東京, 2012.
- 3) 松井祥子: 呼吸器. 「生涯教育のためのセルフトレーニング問題と解説」第 2 集. 社団法人 日本内科学会専門医部会編, 杏林舎, 東京, 2012.
- 4) 松井祥子: 禁煙薬. 「薬物・飲食物相互作用・的確な栄養のために」JCN セレクト 7. 井上善文・雨海照祥・佐々木雅也監修, 99-101, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2012.

【原 著】

- 1) Matsui S., Taki H., Shinoda K., Suzuki K., Hayashi R., Tobe K., Tokimitsu Y., Ishida M., Fushiki H., Seto H., Fukuoka J., and Ishizawa S.: Respiratory involvement in IgG4-related Mikulicz's disease. *Mod Rheumatol.* 22: 31-39, 2012.
- 2) Masaki Y., Kurose N., Yamamoto M., Takahashi H., Saeki T., Azumi A., Nakada S., Matsui S., Origuchi T., Nishiyama S., Yamada K., Kawano M., Hirabayashi A., Fujikawa K., Sugiura T., Horikoshi M.,

- Umeda N., Minato H., Nakamura T., Iwao H., Nakajima A., Miki M., Sakai T., Sawaki T., Kawanami T., Fujita Y., Tanaka M., Fukushima T., Eguchi K., Sugai S., Umehara H. Cutoff Values of Serum IgG4 and Histopathological IgG4+ Plasma Cells for Diagnosis of Patients with IgG4-Related Disease. *Int J Rheumatol.* 2012;2012:580814.
- 3) Sato Y., Inoue D., Asano N., Takata K., Asaoku H., Maeda Y., Morito T., Okumura H., Ishizawa S., Matsui S., Miyazono T., Takeuchi T., Kuroda N., Orita Y., Takagawa K., Kojima M., Yoshino T. Association between IgG4-related disease and progressively transformed germinal centers of lymph nodes. *Mod Pathol.* 25:956-67:2012.
- 4) Umeda M., Fujikawa K., Origuchi T., Tsukada T., Kondo A., Tomari S., Inoue Y., Soda H., Nakamura H., Matsui S., Kawakami A. A case of IgG4-related pulmonary disease with rapid improvement. *Mod Rheumatol.* 22:919-23:2012.
- 5) Umehara H., Okazaki K., Masaki Y., Kawano M., Yamamoto M., Saeki T., Matsui S., Yoshino T., Nakamura S., Kawa S., Hamano H., Kamisawa T., Shimosegawa T., Shimatsu A., Nakamura S., Ito T., Notohara K., Sumida T., Tanaka Y., Mimori T., Chiba T., Mishima M., Hibi T., Tsubouchi

- H., Inui K., Ohara H. Comprehensive diagnostic criteria for IgG4-related disease (IgG4-RD), 2011. *Mod Rheumatol.* 22:21-30:2012.
- 6) Umehara H., Okazaki K., Masaki Y., Kawano M., Yamamoto M., Saeki T., Matsui S., Sumida T., Mimori T., Tanaka Y., Tsubota K., Yoshino T., Kawa S., Suzuki R., Takegami T., Tomosugi N., Kurose N., Ishigaki Y., Azumi A., Kojima M., Nakamura S., Inoue D; Research Program for Intractable Disease by Ministry of Health, Labor and Welfare (MHLW) Japan G4 team. *Mod Rheumatol.* 22:1-14:2012.
 - 7) Suzuki K., Hayashi R., Ichikawa T., Imanishi S., Yamada T., Inomata M., Miwa T., Matsui S., Usui I., Urakaze M., Matsuya Y., Ogawa H., Sakurai H., Saiki I., and Tobe K.: SIRT1720, a SIRT1 activator, promotes tumor cell migration, and lung metastasis of breast cancer in mice. *Oncol Rep.* 27: 1726-1732, 2012.
 - 8) 松井祥子, 高倉一恵, 島木貴久子, 酒井 渉, 舟田 久. ムンプスを考える. 学園の臨床研究, 11: 1-8, 2012.
 - 9) 酒井 渉, 立瀬剛志, 吉永崇史, 水野 薫, 原澤さゆみ, 医薬系学務グループ, 松井祥子, 佐野隆子, 高倉一恵, 島木貴久子, 舟田 久: 医薬系キャンパスにおける学生支援の現状と対応について-相談内容別分類から-. 学園の臨床研究, 11: 31-39, 2012.
 - 10) 佐野隆子: 大学における性格検査フィードバック面接の意義. 富山大学保健管理センター紀要学園の臨床研究, 11: 39-45, 2012.
 - 11) 岡崎和一, 川 茂幸, 神澤輝美, 下瀬川徹, 中村誠司, 島津 章, 伊藤鉄英, 浜野英明, 能登原憲司, 内田一茂, 梅原久範, 正木康史, 川野充弘, 佐伯敬子, 松井祥子, 山本元久, 吉野正, 中村栄男, 小島 勝: IgG4関連疾患包括診断基準2011. 日本内科学会雑誌, 101: 795-804, 2012.
 - 12) 正木 康史, 黒瀬 望, 山本 元久, 高橋 裕樹, 川野 充弘, 佐伯 敬子, 松井 祥子, 安積 淳, 西山 進, 住田 孝之, 菅井 進, 北川 和子, 梅原久範: IgG4関連多臓器リンパ増殖症候群 (IgG4+MOLPS) の114例の臨床病理学的検討. 中部リウマチ, 41:52-53, 2012.
 - 13) 酒井 渉: 大学生のキャリア支援における, Jungのタイプ論による自己理解の有効性についての研究. 学生相談研究 33:38-48, 2012.
- 【症例報告】
- 1) Inomata M., Hayashi R., Kambara K., Okazawa S., Imanishi S., Ichikawa T., Suzuki K., Yamada T., Miwa T., Kashii T., Matsui S., Tobe K., and Sasahara M.: Military brain metastasis presenting with calcification in a patient with lung cancer: a case report. *J Med Case Rep.* 6: 279, 2012.
 - 2) Tokui K., Kawagishi Y., Inomata M., Taka C., Okazawa S., Yamada T., Miwa T., Hayashi R., Matsui S., Takano Y., and Tobe K.: Systemic dissemination of chronic necrotizing pulmonary aspergillosis in an elderly woman without comorbidity: a case report. *J Med Case Rep.* 31: 270, 2012.
 - 3) Taki H., Matsui S., Shinoda K., and Tobe K.: Comment on: Arthropathy with infiltrate IgG4-positive plasma cells in synovium. *Rheumatology.* 51: 1922-1924, 2012.
- 【総説】
- 1) 松井祥子: IgG4関連呼吸器病変. 最新医学, 67:939-944, 2012
 - 2) 早稲田優子, 松井祥子, 山本 洋, 川野充弘: IgG4関連疾患. *The Lung perspectives.* 20:301-305, 2012.
- 【学会報告】
- 4) Yamamoto H., Kubo K., Waseda Y.,

- Matsui S., Ogura T., Hebisawa A., Sakai F., Miyashita T., Hata N., Masubuchi H., Shiraki A., Inoue M., Takagi T., Ishimatsu Y., Nakamoto K., Kurihara Y., Arakaki K., Terasaki Y.: Clinico-radiologic-pathological features in the lung involvement of IgG4-related disease. ATS 2012 International Conference, 2012. 5, 19-23, San Francisco.
- 5) Kambara K, Ichikawa T, Hayashi R, Masaki Y, Okazawa S, Inomata M, Imanishi S, Suzuki K, Yamada T, Miwa T, Matui S, Kashii T, Fukuoka J, and Tobe K.: Endobronchial ultrasonography with guide sheath (EBUS-GS) combined with virtual bronchoscopic navigation (VBN) increases histological diagnostic yield in peripheral pulmonary lesions. ATS 2012 International Conference, 2012, 5, 18-23, San Francisco.
- 6) Waseda Y., Matsui S., Yamamoto H., Ogura T., Hebisawa A., Sakai F., Terasaki Y., Kurihara Y., Chida K., Yatagai Y., Fukushima F., Kuba M., Miyashita K., Toyoshima M., Ishida M., Hayashi H., Tsuchiya Y., Ohishi K., Morio Y., Konishi K., Fujimura M. Lung-limited IgG4-related disease: A new form of IgG4-related disease?. ERS annual congress 2013. 2012.9.1-5. Vienna.
- 7) Matsui S, Yamamoto H, Waseda Y, Minamoto S, Inoue D, Mishima M, Kubo K, IgG4-related research group. : IgG4-related lung disease. The 17th Congress of APSR. 2012, 12, 14-16, Hong Kong.
- 8) 林 龍二, 津田岳志, 池田理栄, 下川一生, 岡澤成祐, 原 健太, 猪又峰彦, 今西信悟, 市川智巳, 鈴木健介, 山田 徹, 三輪敏郎, 戸邊一之, 松井祥子, 土岐善紀, 菓子井達彦, 福岡順也: 当院における間質性肺炎合併肺癌の経験. 第65回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 2, 4, 金沢.
- 9) 山田 徹, 津田岳志, 池田理栄, 下川一生, 岡澤成祐, 神原健太, 猪又峰彦, 今西信悟, 市川智巳, 鈴木健介, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 菓子井達彦: カルボプラチン, エトボシド投与中に心室性期外収縮の頻発を繰り返した小細胞肺癌の1例. 第65回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 2, 4, 金沢.
- 10) 鈴木健介, 津田岳志, 池田理栄, 下川一生, 岡澤成祐, 神原健太, 猪又峰彦, 今西信悟, 市川智巳, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 菓子井達彦, 松井祥子: 当科におけるゾレドロネート (ゾメタ®) 投与例の検討. 第65回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 2, 4, 金沢.
- 11) 今西信悟, 三輪敏郎, 津田岳志, 池田理栄, 下川一生, 岡澤成祐, 神原健太, 猪又峰彦, 市川智巳, 鈴木健介, 山田 徹, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 細川 歩, 菓子井達彦, 福岡順也: シスプラチン, ペメトレキセドによる化学療法が奏効した悪性腹膜中皮腫の1例. 第65回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 2, 4, 金沢.
- 12) 津田岳志, 池田理栄, 下川一生, 岡澤成祐, 神原健太, 猪又峰彦, 今西信悟, 市川智巳, 鈴木健介, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 菓子井達彦: 肺癌脳転移症例の検討. 第65回日本肺癌学会北陸支部会,
- 13) 酒井 文和, 栗原 泰之, 川上 聡, 上甲 剛, 松本 常男, 松井 祥子, 小倉 高志, 蛇澤 晶, 早稲田 優子, 山本 洋: IgG4関連疾患の胸部画像所見 第12回東京びまん性肺疾患研究会の検討結果から. 第71回日本医学放射線学会・学術集会, 2012, 4, 12, 横浜.
- 14) 松井祥子: 教育講演 IgG4関連疾患. 第52回日本呼吸器学会学術講演会, 2012, 4, 20, 神戸.
- 15) 津田岳志, 池田理栄, 岡澤成祐, 神原健太, 猪又峰彦, 今西信悟, 市川智巳, 鈴木健介, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 松井祥子,

- 戸邊一之, 菓子井達彦: 当科における非小細胞肺癌脳転移症例の予後検討. 第52回日本呼吸器学会学術講演会, 2012, 4, 20, 神戸.
- 16) 松井祥子, 源誠二郎, 川野充弘, 佐伯敬子, 正木康史, 坪井洋人, 西山 進, 藤川敬太, 宮下賜一郎, 折口智樹, 川端大介, 梅原久範: IgG4関連呼吸器疾患の多施設共同後方視調査. 第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2012, 4, 28, 東京.
 - 17) 正木 康史, 黒瀬 望, 佐伯 敬子, 松井 祥子, 川野 充弘, 坪井 洋人, 折口 智樹, 住田 孝之, 梅原 久範: IgG4関連疾患診断のための血清・組織IgG4の検討. 第56回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2012, 4, 28, 東京.
 - 18) 酒井 渉: 地方大学におけるカルト対策－学生相談体制との関連から－. 第30回日本学生相談学会大会, 2012, 5, 20, 札幌.
 - 19) 今西信悟, 鈴木健介, 津田岳志, 徳井宏太郎, 岡澤成祐, 神原健太, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 石井陽子, 笹原正清, 菓子井達彦, 田中伴典, 福岡順也: 前縦隔悪性腫瘍の1例. 第66回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 7, 7, 富山.
 - 20) 林 龍二, 池田理栄, 津田岳志, 下川一生, 岡澤成祐, 神原健太, 猪又峰彦, 今西信悟, 市川智巳, 鈴木健介, 山田 徹, 三輪敏郎, 戸邊一之, 松井祥子, 田中伴典, 福岡順也: EBUS-TBNAで診断したIgG4関連疾患の1例. 第68回呼吸器合同北陸地方会, 2012, 5, 19-20, 金沢.
 - 21) 山田 徹, 池田理栄, 津田岳志, 下川一生, 岡澤成祐, 神原健太, 猪又峰彦, 今西信悟, 市川智巳, 鈴木健介, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 土岐善紀, 仙田一貴, 菓子井達彦, 福岡順也: 当院における縦隔腫瘍の治療経験. 第68回呼吸器合同北陸地方会, 2012, 5, 19-20, 金沢.
 - 22) 猪又峰彦, 池田理栄, 津田岳志, 下川一生, 岡澤成祐, 神原健太, 今西信悟, 市川智巳, 鈴木健介, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 松井祥子, 戸邊一之: 肺癌に併発した細菌性肺炎の転帰に關与する因子の検討. 第68回呼吸器合同北陸地方会, 2012, 5, 19-20, 金沢.
 - 23) 酒井 渉: 地方大学におけるカルト対策－学生相談体制との関連から－. 第30回日本学生相談学会大会, 2012.5.20, 札幌.
 - 24) 今西信悟, 鈴木健介, 津田岳志, 徳井宏太郎, 岡澤成祐, 神原健太, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 石井陽子, 笹原正清, 菓子井達彦, 田中伴典, 福岡順也: 前縦隔悪性腫瘍の1例. 第66回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 7, 7, 富山.
 - 25) 徳井宏太郎, 市川智巳, 津田岳志, 岡澤成祐, 神原健太, 今西信悟, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 仙田一貴, 土岐善紀, 安藤孝将, 松井祥子, 菓子井達彦, 田中伴典, 福岡順也, 岩田安弘: 気道狭窄を来した扁平上皮癌の1例. 第66回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 7, 7, 富山.
 - 26) 津田岳志, 鈴木健介, 徳井宏太郎, 岡澤成祐, 神原健太, 今西信悟, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 菓子井達彦: 30か所の脳転移巣にサイバーナイフによる治療を施行した肺腺癌の1例. 第66回日本肺癌学会北陸支部会, 2012, 7, 7, 富山.
 - 27) 松井祥子, 蛇澤 晶, 酒井文和, 山本 洋, 寺崎泰弘, 栗原泰之, 早稻田優子, 河端美則, 小倉高志, 東京びまん性肺疾患研究会: IgG4関連疾患の呼吸器病変における臨床画像病理学的検討. 第21回日本シェーグレン症候群学会学術集会, 2012, 9, 7, 京都.
 - 28) 酒井 渉, 水野 薫, 原澤さゆみ, 立瀬剛志, 吉永崇史, 富山大学医薬系学務グループ, 松井祥子, 高倉一恵, 四間丁千枝, 島木貴久子, 島田尚佳, 佐野隆子, 北島 勲: 修学サポートグループの有効性についての検討－学生支援モデルとの関連から－. 第50回全国保健管理研究集会, 2012, 10, 18, 神戸.
 - 29) 松井祥子, 高倉一恵, 島木貴久子, 酒井 渉, 舟田 久. ムンプス抗体価の動向. 第50回全

- 国保健管理研究集会, 2012, 10, 18, 神戸.
- 30) 八島不二彦, 今井優子, 齋藤清二, 宮脇利男, 西川友之, 立浪 勝, 松井祥子, 瀬尾友徳, 竹澤みどり, 酒井 渉, 彦坂伸一, 野原美幸, 二上千恵子, 原澤さゆみ: 富山大学における自殺防止対策システム (1) - 体制構築と活動実績 -. 第50回全国保健管理研究集会, 2012, 10, 18, 神戸.
- 31) 齋藤清二, 八島不二彦, 今井優子, 宮脇利男, 西川友之, 立浪 勝, 松井祥子, 瀬尾友徳, 竹澤みどり, 酒井 渉, 彦坂伸一, 野原美幸, 二上千恵子, 原澤さゆみ: 富山大学における自殺防止対策システム (2) - 自殺関連行動への介入事例の質的分析 -. 第50回全国保健管理研究集会, 2012, 10, 18, 神戸.
- 32) 津田岳志, 徳井宏太郎, 岡澤成祐, 神原健太, 今西信悟, 山田 徹, 篠田晃一郎, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 宮園卓宣, 田畑和宏, 福岡順也, 岩田安弘: 高齢女性に発症した播種性非結核性好酸菌症の1例. 第69回呼吸器合同北陸地方会, 2012, 11, 3-4, 福井.
- 33) 稲葉 淳, 津田岳志, 徳井宏太郎, 岡澤成祐, 神原健太, 今西信悟, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 澤田成朗: 大量胸水を来たした脾膿瘍の1例. 第69回呼吸器合同北陸地方会, 2012, 11, 3-4, 福井.
- 34) 今井祐子, 津田岳志, 徳井宏太郎, 岡澤成祐, 神原健太, 今西信悟, 山田 徹, 篠田晃一郎, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 松井祥子, 田中伴典, 福岡順也: 多発性浸潤影を呈したMTX関連diffuse large B cell lymphomaの1例. 第69回呼吸器合同北陸地方会, 2012, 11, 3-4, 福井.
- 35) 林 龍二, 津田岳志, 徳井宏太郎, 岡澤成祐, 神原健太, 今西信悟, 鈴木健介, 山田 徹, 三輪敏郎, 戸邊一之, 松井祥子, 土岐善紀, 菓子井達彦, 福岡順也, 野村邦紀: 当院における間質性肺炎合併肺癌の臨床的検討. 第53回日本肺癌学会総会, 2012, 11, 8-9, 岡山.
- 36) 篠田晃一郎, 奥村麻衣子, 山口智史, 津田玲奈, 朴木博幸, 松井祥子, 多喜博文, 戸邊一之: シクロスポリンA, アザチオプリンの2剤併用療法が著効している抗Jo-1抗体陽性皮膚筋炎合併間質性肺炎の一例. 第27回日本臨床リウマチ学会, 2012, 11, 23-24, 神戸.
- 【その他】
- 1) 松井祥子, 高倉一恵, 島木貴久子, 佐野隆子, 酒井渉, 舟田 久: 医学生におけるアレルギー疾患の罹患状況. Campus Health, 49: 347-349, 2012.
- 2) 酒井 渉, 松井祥子, 佐野隆子, 高倉一恵, 島木貴久子, 舟田 久: 大学生の精神的健康度に関する研究 - K10とGHQ30の併存妥当性について -. Campus Health 49: 216-217, 2012.
- 3) 松井祥子: IgG4関連疾患の呼吸器病変について. 厚生労働科学研究補助金 難治性疾患克服研究事業 新規疾患, IgG4関連他臓器リンパ増殖性疾患 (IgG4+MOLPS) の確立のための研究 H22-23年度総合研究報告書 94-96, 2012.
- 4) 早稲田優子, 藤村政樹, 松井祥子: IgG4関連呼吸器疾患の検討. 第46回北陸呼吸器シンポジウム (FITs), 2012.2.3, 金沢.
- 5) 松井祥子, 早稲田優子, 山本 洋, 久保恵嗣, 源誠二郎, 井上 大, 利根久雄, 能登原憲司, 半田知宏, 三嶋理晃: IgG4関連呼吸器疾患後方視調査の経過報告. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業 研究奨励分野 「IgG4関連全身硬化性疾患の診断法の確立と治療方法の開発に関する研究 (岡崎班)」「新規疾患, IgG4関連多臓器リンパ増殖性疾患 (IgG4+MOLPS) の確立のための研究 (梅原班)」「第6回合同班会議, 2012, 2, 18, 京都.
- 6) 松井祥子, 志田しのぶ, 宮本真由美, 鍵谷聡志, 小池 勤, 一松啓介, 野崎哲夫, 藤内靖喜, 石井陽子, 笹原正清: 経過観察中に多彩な病変を呈したIgG4関連疾患の1例. 第6回IgG4

- 研究会, 2012, 3, 3, 金沢.
- 7) 篠田晃一郎, 津田玲奈, 奥村麻衣子, 山口智史, 朴木博幸, 松井祥子, 多喜博文, 戸邊一之: 全身性リンパ筋腫張を契機に診断されたIgG4関連疾患の一例. 第33回富山免疫アレルギー研究会, 2012, 5, 24, 富山.
 - 8) 石田正幸, 松井祥子, 伏木宏彰, 藤坂実千朗, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之: IgG4関連疾患における副鼻腔CT所見の検討. 第33回富山免疫アレルギー研究会, 2012, 5, 24, 富山.
 - 9) 松井祥子: 「職場の安全衛生について」. 富山大学附属病院研修, 2012, 4, 2, 富山.
 - 10) 佐野隆子: 「子どもの発達と思春期の課題」. 金沢市立大徳中学校PTA講演会, 2012, 6, 21, 金沢.
 - 11) 松井祥子: 関節リウマチの肺病変について. RAクリニカルカンファレンスセミナー, 2012, 6, 29, 砺波.
 - 12) 松井祥子: 「たばこの害」について. 早月中学校, 2012, 7, 6, 滑川.
 - 13) 松井祥子: AEDについて. 安全衛生講習会, 2012, 7, 12, 富山.
 - 14) 松井祥子: 呼吸器難病相談会. 2012, 7, 31, 富山.
 - 15) 久保恵嗣, 松井祥子: IgG4関連疾患呼吸器領域分科会. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服事業研究事業「IgG4関連疾患に関する調査研究」第1回班会議, 2012, 8, 18, 京都.
 - 16) 松井祥子: IgG4関連肺疾患. 日本呼吸器学会 第52回臨床呼吸機能講習会, 2012, 8, 22, 金沢.
 - 17) 松井祥子: サルコイドーシスについて. 富山県難病相談・支援センター・サルコイドーシス講演会, 2012, 10, 27, 富山.
 - 18) 松井祥子: IgG4関連疾患とその呼吸器病変について. 第21回埼玉膠原病肺研究会. 2012, 10, 24, 埼玉.
 - 19) 佐野隆子: 「思春期のうつ, 暴力と親のストレス」. 金沢市立大徳中学校PTA講演会, 2012, 11, 29, 金沢.
 - 20) 松井祥子: IgG4関連疾患の呼吸器病変. 第44回奈良県呼吸器疾患研究会. 2012, 12, 8, 奈良.

高岡キャンパス

支 所 長 (併 任)	立 浪 勝	Masaru Tachinami
内 科 医 (准 教 授)	中 川 圭子	Keiko Nakagawa
看 護 師	宮 田 留美	Rumi Miyata
臨 床 心 理 士 (非 常 勤)	柴 野 泰子	Yasuko Shibano
精神保健福祉士 (非 常 勤)	橋 本 順子	Junko Hashimoto

中 川 圭 子

【原著】

- 1) Sasahara E, Nakagawa K, Hirai T, Takashima S, Ohara K, Fukuda N, Nozawa T, Tanaka K, Inoue H. Clinical and transesophageal echocardiographic variables for prediction of thromboembolic events in patients with nonvalvular atrial fibrillation at low-intermediate risk. J Cardiol. 2012;60:484-8.
- 2) Takashima S, Nakagawa K, Hirai T, Dougu N, Taguchi Y, Sasahara E, Ohara K, Fukuda N, Inoue H, Tanaka K. Transesophageal echocardiographic findings are independent and relevant predictors of ischemic stroke in patients with nonvalvular atrial fibrillation. J Clin Neurol. 2012 ;8:170-6.

【学会報告】

- 1) Keiko Nakagawa, Tadakazu Hirai, Kazumasa Ohara, Nobuyuki Fukuda, Satoshi Numa, Shutaro Takashima, Takashi Nozawa, Hiroshi Inoue. : Impact of Persistent Smoking on Long-term Outcomes Including Bleeding Events in Patients with Nonvalvular Atrial Fibrillation. American Heart Association 2012 Scientific Sessions, 2012, 11, 3-7, Los Angeles.
- 2) 中川圭子, 平井忠和, 大原一将, 福田信之, 沼 哲之, 高嶋修太郎, 能澤 孝, 田中耕太郎, 井上 博: 非弁膜症性心房細動例における予後因子としての喫煙歴の重要性. 第60回日本心臓病学会学術集会, 2012,9,14-16, 金沢.
- 3) 沼 哲之, 平井忠和, 大原一将, 中川圭

子, 井上 博, 高嶋修太郎, 田中耕太郎: CHA2DS2VAScスコアで低リスクと評価されても慢性腎臓病では塞栓症リスクがある. 第60回日本心臓病学会学術集会, 2012,9,14-16, 金沢.

- 4) 大原一将, 平井忠和, 沼 哲之, 福田信之, 中川圭子, 能澤 孝, 井上 博: 心房細動患者の酸化ストレスレベルは血栓塞栓症発症リスクと関連する. 第60回日本心臓病学会学術集会, 2012,9,14-16, 金沢.
- 5) 大原一将, 平井忠和, 沼 哲之, 片岡直也, 山口由明, 岩本譲太郎, 西田邦洋, 中川圭子, 水牧功一, 能澤 孝, 井上 博: 血清thioredoxinレベルは心房細動患者の易血栓性を反映する. 第60回日本心臓病学会学術集会, 2012,9,14-16, 金沢.
- 6) 西田邦洋, 片岡直也, 坂本 有, 山口由明, 沼 哲之, 水牧功一, 大原一将, 中川圭子, 平井忠和, 井上 博: 非弁膜症性心房細動へのダビガトラン投与において低体重と心不全は独立して有害事象による投薬中止を予測する. 第60回日本心臓病学会学術集会, 2012,9,14-16, 金沢.
- 7) 加納百合子, 浅野井英次, 中川圭子, 高川順也, 椎名道子, 中井章子, 吉崎めぐみ, 大永佳子, 西野崇乃, 水戸伊希子, 星野智美, 藤岡ひろみ, 風巻麻美, 西野一美, 杉谷清美, 中村大輔: 先進的ICTモニタリングシステムを用いた多職種支援チームによる心不全患者の遠隔管理. 第60回日本心臓病学会学術集会, 2012,9,14-16, 金沢.

宮 田 留 美

【学会、研究会における発表】

- 1) 宮田留美：新入生全員面接の有用性についての検討～UPIと面接記録およびセンター利

用状況から～．第50回全国大学保健管理研究集会，2012，10，18，神戸